

浅田真央がソチ五輪で使用し、

ピアノ協奏曲の中でも絶大な人気を誇る協奏曲第2番。

旋律の絶えざる美しい流れで魅了する大曲、交響曲第2番。

歌詞が無く母音のみで歌われ、様々なシーンで親しまれているヴォカリーズ。

ソプラノ
前谷 杏奈(富山市)



ピアノ
金森 由華(高岡市)



平成25年度 ズームアップ! 郷土の音楽家たちコンサート

ラフマニノフの世界

2014年3月8日(土) 開演：午後3時(開場30分前) 富山県高岡文化ホール 大ホール

指揮：藤岡幸夫 管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団

●演奏曲目(オール「ラフマニノフ」プログラム)

歌曲 ヴォカリーズop.34-14(管弦楽伴奏版) / 歌劇 フランチェスカ・ダ・リミニより アリア「おお泣かないで..」

ピアノ協奏曲第2番 ハ短調op.18 / 交響曲第2番 ホ短調op.27

チケット料金：一般3,500円 高校生以下2,000円<全席指定>(当日各500円高)

*未就学児の入場はご遠慮願います。*高校生以下チケットはアーツナビのみ取扱いです。

プレイガイド： Arts-Navi <http://www.arts-navi.com> (富山県高岡文化ホール、富山県民会館、富山県教育文化会館、新川文化ホール)

北日本新聞本社1階プレイガイド / 高岡大和 / ローソンチケット(Lコード58136)

■主催：公益財団法人富山県文化振興財団 ■共催：富山県 / 北日本新聞社 / 富山テレビ放送 / FMとやま ■後援：高岡市教育委員会 / 一般社団法人富山県芸術文化協会
会場・お問い合わせ：富山県高岡文化ホール 〒933-0055 富山県高岡市中川園町13番1号 TEL0766-25-4141 FAX0766-25-4332

平成25年度 スームアップ!郷土の音楽家たちコンサート

ラフマニノフの世界

2014年3月8日(土) 開演：午後3時(開場30分前) 富山県高岡文化ホール 大ホール

ラフマニノフ、セルゲイ (1873-1943)

20世紀初頭に活躍したロシアの作曲家であり、ピアノのヴィルトゥオーゾでもあったラフマニノフは、チャイコフスキーの影響を強く受けながら、生涯、ロマン派の流れに固執した。晩年は故国に戻ることなくアメリカで没した。ラフマニノフほど、その作品がさまざまなジャンルに利用されているクラシック作曲家は珍しい。その親しみやすいメロディーは、どこかで一度は耳にしていることだろう。なかでも、「ピアノ協奏曲第2番」は、ラフマニノフの最高傑作と言ってもよく、チャイコフスキーの「ピアノ協奏曲第1番」となると、よく演奏され、親しまれている曲である。その感傷と激情が交錯するドラマ性が受け、映画・テレビはもとより、ジャズ系、ポピュラー系にも数多く使われ、また編曲されている。声そのものを楽器と見立てた「ヴォカリーズ」は歌詞のない母音だけの唱法で、哀愁と憧憬が漂うメロディーが人々を魅了する。この作品も声の部分だけでなく、オーケストラ版を含めさまざまな楽器に編曲され、原曲のピアノ版をしのぐ勢いだ。ちなみに、この夏、「草津国際音楽アカデミー&フェスティバル」で皇后さまが、この「ヴォカリーズ」のピアノを受け持って、コントラバス奏者と共演したことは耳に新しい。近年、とみに人気を得ている「交響曲第2番」は、ロマンティックな叙情性とおおらかさにあふれ、ラフマニノフならではの聴かせどころを随所にもった作品である。なかでも第3楽章アダージョは、テレビCMなどでも使われている。



管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団 【かんさいフィルハーモニーかんげんがくだん】

1970年発足。2003年より特定非営利活動法人として生まれ変わり、関西を代表する楽団の一つとして文化・社会への貢献を目指して積極的に活動を行っている。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は2001年より常任指揮者を務め、2011年桂冠名譽指揮者に就任。人間の営みから生まれた音楽…「ヒューマニズム」をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開するとともに、地域密着を重視。活動に明確なビジョンを持ち、挑戦し続ける個性派楽団としてますます好評を博している。



オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>

■協力：富山県高岡文化ホール音楽友の会／富山県高岡文化ホール連携協議会
富山県民会館文化友の会／ミラージュホール・クルー／新川文化ホール振興協議会

指揮：藤岡 幸夫 【ふじおが さちお】

慶応義塾大学文学部卒業後に渡英し、英国王立ノーザン音楽大学指揮科に入学。奨学金特待生に選ばれ、最も才能ある若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1993年BBCフィルの定期演奏会が「タイムズ」紙などで高く評価されると、1994年にはロンドン夏の風物詩「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー。大成功を収め、以降ロイヤル・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィルなど数多くの海外オーケストラに客演。マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者、日本フィル指揮者を歴任し、2007年より関西フィル首席指揮者。関西フィルとは2013年で14シーズン目を迎えて毎年40公演以上を指揮、その一体感あふれる演奏は常に聴衆を魅了し、高い評価を得ている。2012年大晦日のテレビ東京系全国ネット「東急ジルベスター・コンサート」でのカウントダウン大成功の様子は、大きな反響を呼んだ。NHK大河ドラマ「平清盛」の劇中音楽の指揮など、活躍の場は枚挙に暇がない。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。



©Megu

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/> Twitterアカウント @sacchiy0608

ソプラノ：前谷 杏奈 【まえたに あんな】

富山県富山市出身。洗足学園音楽大学首席卒業、同大学院修了。2001年 新国立劇場オペラ「夕鶴」の子ども役で初舞台をふむ。2004年 富山県青少年音楽コンクール、声楽部門最優秀賞、富山県音楽学長賞受賞。2008年 第9回大阪国際音楽コンクール、ファイナル出場。2009年 優秀成績卒業生による洗足学園音楽大学デビューコンサート(ザントリーホール)出場。洗足学園音楽大学大学院では、大学院オペラ、カーニバルの木曜日で、ステファニーナ役を務める。2011年音楽留学のためイタリアへ留学。イタリア、フィレンツェの語学学校にてディプロマを獲得し、ソプラノ歌手リリアナ・ポーリの元で声楽を学ぶ。これまでに、加藤貞志子、捨金正雄、重藤啓子、リリアナ・ポーリ、日比野幸に師事。18世紀、19世紀のイタリアのオペラアリアを中心に、イタリア作曲家、G・ドニゼッティ、V・ベリニーニの作曲した曲を得意とする。イタリア帰国後、現在は、富山で演奏活動を行っている。富山県オペラ協会芸術会員。



ピアノ：金森 山華 【かなもり ゆか】

富山県高岡市出身。2歳よりピアノの指導を受ける。呉羽高等学校音楽コースを経て武蔵野音楽大学器楽学科を卒業、2013年同大学大学院修士課程修了。在学中、世界的に有名なピアニストであるウラディミール・アシュケナージ氏の妹エレナ・アシュケナージ氏に師事する。在学中より多数のコンサートに出演。2011、2012年にイギリスとイタリアで開催されたサマースクールに参加。2013年の3月に行われた第30回富山県新人演奏会にて、県知事賞並びに北日本新聞音楽奨励賞受賞。ピアノを橋直美、石崎久子、岡野宏映、永岡信幸、エレナ・アシュケナージ、マルセラ・クラウデリ各氏に師事。伴奏法を横山修司、三ツ石潤司各氏に師事。これまでに、第20回青少年音楽コンクール中・高生の部最優秀賞、北日本新聞社賞、富山県教育公務員弘済会理事長賞受賞、第7回ブルクハルト国際音楽コンクールピアノ部門審査員特別賞受賞、第21回日本音楽クラシックコンクール全国大会入選、第22回ローマ国際ピアノコンクール第4位。現在、東京と富山を拠点とし多数のコンサートや講演会で演奏を行い、チャリティー活動の一環として特別支援学校などでも演奏を行っている。また演奏活動だけではなく、東京にて後進の指導も行っている。



会場・お問い合わせ 富山県高岡文化ホール

〒933-0055 富山県高岡市中川園町13-1 Tel 0766-25-4141 Fax 0766-25-4332
URL:<http://www.kenminkaikan.com/takabun/> e-mail:takabun@p1.coralnet.or.jp

●駐車場の台数には限りがございますので、できるだけ公共交通機関を御利用下さい。

チケット発売日 2013年10月14日(月・祝)午前10時～

